

盆地の年末年始

年末年始、市内各所で正月を迎える行事や、無病息災と五穀豊穡などを祈願する新年の行事が開催されました。穏やかな天候に恵まれスタートした平成29年。2日に開催された山之口新春初詣健康マラソン大会では、参加者らが安楽寺と野正八幡宮、熊野神社の行程で、健康祈願と走り初めを楽しみました。



年末年始の熱気球の大空遊泳



都島自治公民館しめ縄づくり



たちばな天文台・初日の出



今町・愛宕神社シラスまき



早水公園サブアリーナ・武道場建設安全祈願祭



都城興玉神社夜神楽大祭



中心市街地・花の植栽活動

花咲き誇るまちなかに

商店街組合員らによる花の植栽活動が12月17日、中央通り周辺で行われました。一年を通して花を楽しめるまちなかにしようと企画。組合員や市民ら約60人が参加し、200基のプランターにパンジーとビオラを植えていきました。今後は、年4回植え替えを行い、季節の花がまちなかを彩ります。

神話がつなぐ地域間交流

夜神楽大祭が12月17日、国指定重要文化財の興玉神社（安久町）で開催されました。記紀編さん1300年を記念して、平成24年度から開催される同大祭。高千穂夜神楽の奉納や、民俗芸能「安久節」、津軽三味線の披露のほか、打ち上げ花火が夜空を彩り、会場は多くの観客で賑わいました。

利用しやすい体育施設を整備

早水公園内に建設予定のサブアリーナと武道場の工事着手に伴い12月26日、安全祈願祭が行われました。関係者らが、工事の無事と安全を祈願。池田市長は「体育施設が集約されることで、利用しやすい環境が整う。また大規模災害時は、後方支援拠点施設として役立つ」と期待を込めていました。



神柱宮・七とこさん



島津deお正月



山之口町富吉・新春初詣健康マラソン大会



山田町山田ながたにカセダウイ



高城町石山片かたまつ前地区・オネッコ



乙房町平田地区・モグラウチ



消防出初式



大書初め大会



公設地方卸売市場取引業務初め式

市民の生命と財産を守る団員の勇姿

1月8日、恒例の消防出初式が開催されました。雨天のため、屋外で開催される、消防車による放水や、消火活動を体験できる消防広場などは中止になりましたが、日頃の活動をたたる表彰式を中央公民館で開催。団員らは、その喜びを噛みしめるとともに、改めて気を引き締めていました。

一年の計を書いたためる

著名な書道家紫舟^{シシユ}さんに指導を仰ぎ、新年の誓いを書いたためる大書き初め大会が1月7日、早水公園体育文化センターで開催されました。定員を上回る165人が参加。参加者らは、線や止め、払いなど書き方の指導を受けた後、全紙に今年の目標などを書き、誓いを新たにしていました。

新春初競り、景気良くスタート

新春恒例、公設地方卸売市場の取引業務初め式が1月5日、開催されました。取り引きの活性化と、無事故を祈願する三本締めの後、池田市長の「はい、なんぼっ」の掛け声で初競りがスタート。長崎県産のタイや都城産のイチゴ1ケースが、普段の5倍から7倍のご祝儀相場場で競り落とされました。



神柱ピクニック実行委員長

東 広直 さん
ひろなお



風景

仲間と一緒に、都城をもっと楽しみたい

夜の帳が下りる頃、市街地のオフィスに集まり、仲間たちと間近に迫ったイベント「神柱ピクニック（かんびく）」の準備にいそしむのが、実行委員長の東広直さん（八幡町）です。かんびくは、東さんと同級生らが始めた市民発のマルシェ（屋外イベント）。手作り雑貨や飲食ブース、ステージイベント、子ども広場など多彩な内容で、好評を博しています。

8年前、「冬の都城をもっと楽しもう」をテーマに、素人同然の4人でスタート。市街地で立地条件の良い神柱公園を選び、家族連れにピクニック気分で一日楽しんでほしいという思いを込めて「神柱ピクニック」と名付けました。

行政の支援を受けず、試行錯誤しながら始めた第1回のかんびくは、友人の協力もあり、開催に漕ぎ着けることができました。予想を上回る来場者に、駐車場が足りなくなった、商品の完売が相次いだりと、対応に四苦八苦。やつとの思いで終えたとき「お客さんの楽しかったの言葉と共に、仲間からお疲れ様と肩を叩かれて、号泣するほど感動した」と照れながら話す東さん。この8年に繋がる思いが垣間見えます。

南九州で開催されるマルシェの中でも大きなイベントの一つとなったかんびく。2月12日（日）に開催する今

回のかんびくは、8人の実行委員で準備していて「サポートスタッフや当日ボランティアの協力があつてこそ。自分たちが自ら楽しんでるから、お客さんにも楽しんでもらえる」と語らい合います。

「かんびくの開催で、子どもの頃にぎわいが市街地に少しでも戻ってほしい」と話す東さんは、まちなかのイベントなどにも協力を惜しみません。

「手を繋いで歩く家族連れやベンチで軽食を楽しむ人など、さまざまなシーンに溢れるまちなが理想。人の動きを感じる都城のまちづくり。にこれからも力を尽くしたい」と話していました。





地域おこし協力隊だより

Vol.6

地域外の人材を活用し、地域の課題解決に向けた取り組みを進める「地域おこし協力隊」制度。今回は、9月に着任し、まちなかの賑わい創出の支援に携わる川畑千代さんを紹介します。

母親のふるさと「都城」へ

これまで培ったグラフィックデザインの知識と技術を、都城市の中心市街地の活性化の取り組みに生かそうと、兵庫県尼崎市から着任しました。母親が高崎町の出身ということもあり、全く知らない土地ではありませんでした。生活してみると新鮮な発見の連続で、戸惑いながらも充実した毎日を過ごしています。

まちなか活性化に向けて

着任してから、半年が経過。この間、空き店舗再生の手法を学び、リノベーションスクールに参加しました。商店主やまちなかの再生に熱意を持った皆さんと意見を交わしながら、千日通りかいいわいに賑わいを創出するための企画を、3日間かけて練り上げ、提案しました。



企画の内容は、昼間は若い子ども連れの母親が、夜は女性が気軽に集える場所として、二丁ズを的確につかんだ飲食店を出店し、通りを明るくするというものでした。

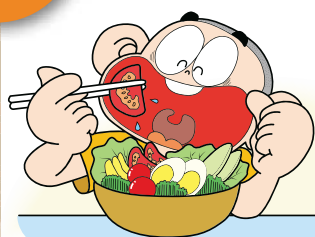
これからの取り組み

リノベーションスクールで学んだことは、さまざまな知識や経験、技術を持った人たちの連携こそが、まちなか活性化の鍵になるということです。そのために私は、人々がまちなかに集いたくなるような、情報を発信していきたいと考えています。一人でも多くの人に、新しいまちなかの魅力を発信することで、まちなかに賑わいが生まれ、育つものと信じています。

◎問い合わせ 秘書広報課 ☎23-3174



盆地生まれの元気をいただきます!



たっぷりオニオン グラタンスープ

一日に5皿の
野菜料理を食べよう!

※一人分99Kcal、塩分1.1g



タマネギの香り成分である硫化アリルは、ビタミンB1の吸収を助け、新陳代謝を活発にすることで、疲労回復や食欲不振を改善し、消化機能をサポートします。また、血液をサラサラにする効果もあります。

●材料(4人分)

タマネギ	400g	塩	小1/4
バター	20g	こしょう	少々
コンソメ	1個	パセリ	少々
水	600cc	フランスパン	5g×4枚
		ピザ用チーズ	10g

●下準備

タマネギは繊維に沿って薄切りにし、電子レンジで加熱(600Wで約5分)して、水気をしっかり切る

●作り方

- ①鍋にバターを溶かし、タマネギを中火でサッと炒め、ふたをして時々混ぜながら、しんなりして量が半分になるくらいまで弱火で蒸す
- ②水とコンソメを加えてふたをし、弱火で5分ほど煮て、塩・こしょうで味を整える
- ③フランスパンにピザ用チーズを乗せ、トースターで焼く。スープの上に乗せてパセリを散らす



ワンポイント
タマネギは、炒めれば炒めるほど、甘みとコクが出ます。時間のないときは、タマネギをレンジで加熱してから炒めると、短時間で香ばしく炒めることができます。

◎問い合わせ 健康課 ☎23-2765